

一般社団法人日本スクエアダンス協会

中四国統括支部 2022 年幹事会議事録

1. 開催日時 2022年 4月17日(日) 13:00~15:30
1. 開催場所 広島市東区民文化センター 2階ロビーギャラリー
1. 幹事総数 39名 出席幹事数 37名(委任状出席12名 / Zoom 出席4名含む)
(※人数について支部長は遅れて報告した)

荒木支部長は、上記出席幹事数を述べられ、幹事の過半数の出席をもって会議が成立したことを告げた。

1. 議長書記選出 議長 荒木義昭統括支部長 / 書記 井早可代子 / Zoom 担当 東 貢一郎
荒木支部長は、中四国統括支部規約第 11 条により幹事会の議長は支部長が行い、書記は、井早可代子氏、Zoom 担当に東 貢一郎氏を告げ、全員異議なく承認し、議案に移った。

1. 議案内容

第1号議案 2021年度事業報告・収支決算報告および監査報告

- (1) 議長は、2021年度事業報告を読み上げ、質問等を求められたが質問は無く、議場にて諮ったところ全員拍手を以て承認された。
- (2) 会計 豊田氏より2021年度収支計算書に基づき詳細な説明がなされ、議長は質問等を求められたが質問は無く、および監査報告も含め、議場に諮ったところ全員拍手を以て承認された。

第2号議案 2022年度事業計画・中期行動計画、2022年度収支予算案

- (1) 議長は、2022年度事業概要・中期計画を読み上げられ、<主な事業>の中で中四国統括支部SD講習会(四国地区)は、10月開催と訂正された。
議場にて諮ったところ全員拍手を以て承認された
- (2) 会計 豊田氏より、2022年度収支予算書を読み上げられた。
「ライセンス収入と運営費の差額は、支部の持ち出しが多くなるため、本部へ打診して欲しい」との質問に、議長は支部の赤字部分はS協で負担するかどうかは、検討中であると述べられた。予算案は、全員拍手を以て承認された。

第3号議案 統括支部規約実施細則に関する件

- 第1条(1)の専門委員会にライセンス委員会を加える。
第2条 副支部長は支部長が選出されなかった地区から選出する旨を説明。
第4条 統括支部主催の会議等に専門委員会を加える。
議長は、以上を報告された。

第4号議案 統括支部専門委員会報告

- (1) 技術委員会・ライセンス委員会
議長より、中四国統括支部コーラー研修会開催内容・ホルダー研修会・実技指導者ライセ

ンス検定会の日程を述べられた。

(2) 広報委員会

大石氏より活動情報報告がなされた。委員会には4つの担当があるが、担当者が変わられても活動が持続出来るようにしたい。かわらばんは中四国統括支部の活動状況を会員に知らせ、読みやすく楽しい内容にしたいと説明された。また、人材育成委員会 初めにシリーズ①～⑥PDF化し、ホームページに掲載されていると報告をされた。

議長は、かわらばん内容として、2021年度収支報告、2022年度予算案は、簡略化するため掲載はせず、詳細はホームページに掲載すると告げられた。

(3) 庶務委員会

湯浅氏より、指導者派遣支援助成申請書、派遣指導者報告書、運営費助成申請書について、説明をされた。また、クラブ別会員数推移表の説明をされ、コロナ禍によるクラブの減少、会員の減少については退会者を出さない。その為には、会員が満足できる楽しい例会運営、初心者講習、体験会等の実施が必要である事を述べられた。

第5号議案 2022年度統括支部SD講習会について

(1) 中国地区

安元氏より、地元の人が通いやすくするため、土曜日は午前10:00からの開催とする。従って、夕食は無いが昼食付とする旨、報告をされた。

(2) 四国地区

上田氏より、ダンサーを増やすためにダンサーコースを設けた。参加費は、S協・日連加盟外の参加者には、差をつける。講習会の1回目を実施してから、3ヶ月後に2回目を開催する予定と報告された。

第6号議案 2023年度統括支部SDジャンボリーについて

河村氏より、開催要項(案)について、土曜日の参加費¥4,500は、夕食がついていない。6月にホテルがリニューアルオープンするので、秋ごろには確定したい旨、説明をされた。

議場より「ホテルかめ福のツインが満室になった場合どうなりますか」の質問に対し、河村氏よりグリーンリッチホテル、ホテルかめ福を含め今後検討しますと回答があった。

第7号議案 総務委員、統括支部長、副支部長、監事の承認

各県連から選出された総務委員は、幹事会の承認を得て就任となるため、議長は総務委員、監事、及び統括支部長選任、副支部長選任者を紹介された。

議長は、総務委員、統括支部長、副支部長、監事の承認を諮ったところ、全員拍手を以て承認された。また、議長は支部長推薦により、会計、書記の人事も紹介された。

荒木支部長挨拶：今後も支部組織改革を行い、専門委員会を整備する。コロナ禍で、SD会員が減っているが、短期・中期・長期の視点を持って活動したい。また、10年後を鑑み次世代のコーラーを育て行く必要があるので総務委員、代表幹事、SD会員の協力を求めた。

上田副支部長挨拶：四国地区は弱体化しているので、四国地区から立て直したい。四国1チームとして考えている。四国地区を立て直せば、中国地区にも協力できる。と述べられた。

第8号議案 統括支部専門委員会の紹介

議長は、組織図により専門委員を紹介した。

第9号議案 理事会報告

議長は、理事会【普及委員会】の資料により、高齢化に伴い、SDを楽しく長く続けるための冊子を製作中であるので、各クラブで活用してほしい。又、各クラブにてビギナークラスを開催するに当たり、SD体験会を積極的に開く重要性を述べた。

第10号議案 新型コロナウイルス感染に係る情報の取扱要項

議長は、取扱要項に基づき説明をされ、各クラブでコロナ感染者が出た場合は速やかに統括支部長に連絡するよう協力を求めた。

第11号議案 その他

大石氏より、S協広報委員会はSDステッカーを作成している。キャンペーンとして協力してほしいと告げられた。

河村氏より、4～5年先に全国レクリエーション協会の大会が山口県で開催されるので、その際は皆さんに積極的に参加をして頂きSD部門を盛り上げてほしいと告げられた。

上田氏は、来年4月山口県で開催される支部ジャンボリーを九州にも宣伝をして多くの参加者を募ってほしい。それにより、来年9月福岡で開催されるコンベンションに多数の参加者へ繋がると述べられた。

また、今期で総務委員を退任される湯浅氏、東氏、田中氏より、挨拶があった。

議長は、15時30分中四国統括支部2022年幹事会が終了したことを告げて、閉会を宣した。上記決議を明確にするため、議長ならびに議事録署名人は下記に押印する。

2022年4月17日

一般社団法人日本スクエアダンス協会 中四国統括支部